

取り組み 1

危険箇所総点検を実施しました



大雨による水害や土砂災害、地震災害に備えるため、平成 26 年から毎年、市内の危険箇所を総点検しています。

今年は、観音山丘陵を中心とした土砂災害の恐れがある危険箇所に重点を置いて実施しました。観音山丘陵の点検では、上空を飛行して動画や写真を撮影できるドローンも活用。土砂崩れの痕跡や地面のひび割れ、のり面の浸食や滑りなどを確認しました。他にも、河川や水路の土砂の堆積や立木の確認、堤防や護岸の破損状況などの点検も行いました。

点検の結果、127箇所に対処が必要なことが判明。市が管理している箇所は、今後速やかに対策を実施していきます。国や県などが管理している箇所については、改修工事や障害物の撤去など改善の要望を行いました。

危険箇所総点検などで、もしもの災害に備える
安心・安全を守る市の取り組み
集中豪雨や台風による土砂崩れや道路の冠水、河川の氾濫などの災害が、全国各地で発生しています。こうした自然災害から市民を守るため、市はさまざまな取り組みを行っています。
今回号では、災害に備える市の取り組みについてお知らせします。
問い合わせは、防災安全1課(☎027・3211・1352)へ。

新町地域に救助用ボートを配備

水難救助用ボート操作訓練を実施しました

市は、地域全体が浸水想定区域となっている新町地域に水難救助用ボートを10艇配備しました。



救出訓練の様子

配備に伴い、9月7日に新町第一小のプールで操作訓練を実施。消防団新町方面隊の隊員約20人が参加し、消防局水難救助隊の指導の下、ボートの組み立てや操作の確認などを行いました。

訓練に参加した新町方面隊長 高橋 正人さん



新町は神流川、烏川、温井川が合流する地域で水害と切っても切れない町です。救助時にしっかり活用できるように訓練していきます。

取り組み 3

台風などの大雨に備えて

吉井地域に排水施設が完成しました



台風などの大雨時の浸水被害の軽減を目的に、ため池とポンプを備えた排水施設を吉井町吉井地区に整備しました。

同施設は、河川の増水によって排水できなくなった雨水がため池にたまとポンプを作動させ、強制的に鍋川へ排出。ポンプは、25mプールの水を約10分間で排出する能力を持っています。

同地区をはじめ、令和元年の台風19号で、床上や床下浸水の被害があった地区への排水施設の整備は、今回で4箇所目。市は今後も、地域と協力しながら、水害に備えていきます。

取り組み 2

拝啓ボウイ様

- 日時 11月3日(祝)午前10時～午後7時
- 会場 もてなし広場
- 問い合わせ先 / 同イベント実行委員会の田島さん ☎090-4702-7083

本市が生んだ伝説のロックバンド・BOØWYをリスペクトするバンドが演奏を行う「拝啓ボウイ様2024」を開催します。BOØWYへの愛あふれるバンドが全国から集結。誰もが知る名曲から知る人ぞ知るマニアックな曲まで、多彩なラインナップをお届けします。

入場料は無料です。当日直接会場へお越しください。会場には、キッチンカーによる飲食物の販売もあります。参加アーティストなど詳しくは、同イベントのホームページ(右記)で確認してください。演奏者、BOØWYファン、市民が一体となり、ロックで高崎を熱く盛り上げませんか。

